

聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成 29 年 1 月 12 日

〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目 10 番 31 号 電話 093 (541) 2409 番

報恩講とは

報恩講とは、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人のご遺徳を偲ぶとともに、阿弥陀さまのご恩に報謝し営まれる法要のことです。京都・本願寺では、御命日で

ある1月16日（新暦）に営めます。

聖人は、自分の努力ではどうすることもできない老・病・死の苦しみと向き合い、その苦しみを超えてゆく道をお示しく下さいました。それは阿弥陀如来の願いを信じてお念仏を申し、仏となる道でした。

報恩講は、その聖人のご遺徳を偲ぶとともに、いま私がお念仏のみ教えに出遇えたことを感謝させていただく大切な法要です。

『報恩講』は宗祖の御命日（旧暦：11月28日／新暦：翌1月16日）に寄せての一大法要です。今回で756回忌を数えます。世の中で、これほどの年月にわたり、全国的に大切にされてきた行事が他にあるでしょうか？人々を惹きつけて止まない親鸞聖人の魅力と偉大さの証です。

そのご生涯が綴られた『御伝鈔』には、「口に世事をまじへず、ただ仏恩のふかきことをのぶ。声に余言をあらはさず、もつばら称名たゆることなし」との表現で、臨終の様子がドラマティックに描写されています。臨終に際しても、世間のことや余計なことは一言も口にせず、ただ阿弥陀如来の恩徳を讃えつつ、ナモアミダブツの声の中に息を引き取られるのです。人間は生きてきた通りに老いて死んでいくと言われます。聖人のご生涯を貫いたものが何であったのかが、この最期の場面からも肌で感じられます。

親鸞聖人は9歳で出家・得度され、以後20年間を比叡山での学問・修行に費やされました。しかし、それらが人生の意味を明らかにする答えにはならず、29歳にして下山されるのです。京都の六角堂に100日間の参籠を思い立たれ、95日目の明け方に、夢に現れた聖徳太子の言葉に背中を押されるように、後の生涯の師匠となる法然上人の元を訪ねられます。その親鸞聖人に対して法然上人は「愚者になりて往生す」と諭されたと伝えられています。愚かな我が身への目覚めこそが、仏心に適う道であるという意味です。比叡山での仏道は賢者への道でした。高度な学問と厳しい修行によって、100点満点の完璧な人間になる道です。その道に挫折し、失意の底にあった親鸞聖人にとって、これまでの常識や価値観を180度転換させる一言が、計り知れぬ衝撃を与えた事実と言うまでもありません。法然上人の言葉を羅針盤とし、その針指す方向を見定めて、思い通りにならない苦悩の人生の大海原を静かな喜びの中に渡り切る道に出遇えた人こそが親鸞聖人だったのです。

熊本県 良覚寺 吉村隆真



別府別院参拜



本堂にて勤行



記念撮影



大谷資料館見学



29年度日帰りバスツアー

別府・大分行きましたー！

みなさんと一緒にの食事は楽しかったですよー



大分県立美術館前 →
展示会場の木製の組屋根



JR大分駅屋上広場散歩組と
21階展望露天風呂組へ



温泉最高 眺めも最高!!

正善寺納骨所 永代使用納骨壇のお知らせ 特別懇志分 50 万円の納骨壇

「蓮-はず」の残数が10壇となりました。(29.11.10 現在)現門徒の皆様で、申し込み予定の方は早急に申込み下さい。新規申込みが増えています。70万円「鳳凰」は残有

平成29年度分

報恩講の際ご進納ください。

- * 『お仏飯米』
白米 2 合程度
- * 『門信徒護寺会費』
年間 1 口 金 3,000 円以上
- * 『納骨所維持管理費』
管理費年間 金 3,000 円

「位牌会」(いはいえ)のご案内

本年も、有縁の門信徒の方々よりお預かりしました「御位牌」や、古くなった仏具等の最後のお別れをし、焼却処分いたします。まだ処分するものがあつたら
ご持参ください。ご一緒にお別れいたしましょう。

◎ 12 月 17 日 (日)

午後 4 時より 本堂にて お勤め
午後 4 時半より 境内にて 焼却開式
(保育園運動場にて点火します。)

各々封筒をお使いください。

ご 案 内

報 恩 講 法 要

12月	2日(土)	3日(日)
昼 席	午後1時30分	おとしき 12時より 午後1時30分

講 師

倉北区 永照寺 前住職 村上充生師

浄土真宗門徒にとって大切な法要です。お参り致しましょう

お寺からのお願いです

「お磨き」11月29日(水)

9:30より15:00まで

報恩講を迎えるにあたり本堂の金仏具を磨き、納骨堂等のお掃除をします。**沢山の方のお手伝いがありますと本当に助かります。**男性の方もお待ちしております。昼食準備しています

正善寺仏教婦人会の例会はお磨きとあわせ開催します。お集まりください。

「お齋接待」ご案内

正善寺の精進料理をぜひ

お召し上がり下さい。

おまちしております

12月3日(日) 正午より

前もっての予約などはいりません

《お齋券》をお持ちください

正善寺仏教婦人会の皆さんは 9時集合

来年(30年)の年忌法要

()内は来年の対象年次数です。

- ・ 一周忌 (平成29年往生)
- ・ 三回忌 (平成28年往生)
- ・ 七回忌 (平成24年往生)
- ・ 十三回忌 (平成18年往生)
- ・ 十七回忌 (平成14年往生)
- ・ 二十五回忌 (平成6年往生)
- ・ 三十三回忌 (昭和61年往生)
- ・ 五十回忌 (昭和44年往生)

小倉組行事 **参寺参り** さんてらまいり

小倉組内の28寺で勤められる「報恩講法要」のうち、3ヶ所の寺院を訪ね、聴聞しようという企画です。各寺院にはお寺シールが準備しています。

まずは我がお寺から。お待ちしております。

ご懇志封筒について

法要へのご懇志につき、封筒を準備しましたのでご利用し、お供え下さい。氏名と住所を記入して受付に納め下さい。

行事ご案内【報恩講は浄土真宗門信徒の最も大切な法要】

第83回 おゆうぎかい

とき 12月9日【土】9時より
お昼まで
ところ 神岳保育園ホール

お寺の忘年会

とき 12月15日【金】18時より
ところ 観山荘本館 会費5,500円
ぜひぜひご参加ください。

除夜会 12月31日(日) 大晦日

除夜の鐘 午後11時より 今年最後のお勤め

午後11時30分から 午前1時まで どなたでもご自由に

平成30年 元旦会 元旦 午前1時より (除夜会終了後)

平成30年小倉組親鸞のつどい

とき 平成30年3月9日(金)13時より予定 ところ 大手町 ムーブ
講師 熊本県八代市 勝明寺 木下明水師
コント集団「じゅびじゅば」メンバー 参加お待ちしております。ぜひご参加ください。

次回の法要のご案内

春季彼岸法要

【とき】 平成30年3月15日(木) 昼席・16日(金) 昼席

【講師】 築上郡 専廣寺 本願寺派布教使 加来諭師

◎ 法要準備は、3月12日(月)の予定です。

編集後記

11月初旬、今夜は満月です。夜空のお月さまを一人見上げて「あーあの人もあの人もきれいなお月さまを眺めておられるかなー」と大切な方々に想いをよせています。きれいなものを見てあの人と一緒に見たいなあと思う心は幸せです。11月に入り、お寺では報恩講に向けて少しづつ準備を始めています。報恩講は浄土真宗を開かれた親鸞聖人様のご遺徳を恩ばせていただく大切なご法要です。各ご家庭でもご先祖様のご法事を勤められる時色々なことにお心を配られますが、一番大切なことは手を合わす私の姿があるということです。合わすその手の中に最愛の人がいます。導いて下さるご先祖様がおられます。眼前の小さなしあわせは見えても、背後の大きなおかげ様が見えない。手を合わすということは大きなおかげさまに気づいていることです。手を合わす小さな幼子に「なもあみだぶつは、ありがとだよ」とお話をします。浄土真宗に出遇え、手を合わす私に出遇えていることは、「ありがとう」と生きていけることであり「彩り豊かな人生」と私は思います。今、お寺の掲示板に書かせていただいている言葉『何年生きるかは自分で決められない いかには生きるかは自分で決められる』-「いかには生きるか」彩り豊かな人生は合わす手のひらの中にありますね。報恩講一人でも多くの方にこのご縁に遇っていただくことを念じます。

どうぞお参り下さいませ。心よりお待ちしております。

称 名